

会 議 録

会 議 の 名 称	第 3 回 枚 方 市 立 総 合 ス ポ ー ツ セ ン タ ー 教 育 委 員 会 指 定 管 理 者 選 定 委 員 会
開 催 日 時	平 成 30 年 10 月 30 日 (火) 午 後 7 時 00 分 から 午 後 8 時 30 分 まで
開 催 場 所	市 役 所 別 館 4 階 特 別 会 議 室
出 席 者	会 長 : 相 模 太 朗 委 員 副 会 長 : 服 部 純 子 委 員、 委 員 : 高 見 彰 委 員、梅 垣 明 美 委 員、松 永 敬 子 委 員
欠 席 者	な し
案 件 名	(1) プレゼンテーションについて (2) 採点について (3) その他
提 出 さ れ た 資 料 等 の 名 称	資料16 第3回枚方市立総合スポーツセンター指定管理者選定委員会プレゼンテーションについて 資料17 採点表 資料18 評価コメント記入用紙 参考資料1 進行予定表 参考資料2 指定管理者選定基準に係る補足説明資料
決 定 事 項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 申請団体 (3 団体) の提案内容に対する採点及び評価コメントを 11 月 2 日までに事務局に提出する旨を決定。 ・ 評価コメント等については、事務局で取りまとめ、11 月 5 日開催の第 4 回委員会に提出する。
会 議 の 公 開 、 非 公 開 の 別 及 び 非 公 開 の 理 由	非公開 ・ 枚方市情報公開条例第 5 条第 (6) 号の規定による非公開情報が含まれる事項について審議等を行うため。
会 議 録 等 の 公 表 、 非 公 表 の 別 及 び 非 公 表 の 理 由	本委員会の答申後に公表
傍 聴 者 の 数	—
所 管 部 署 (事 務 局)	社 会 教 育 部 ス ポ ー ツ 振 興 課

審 議 内 容

(開会 午後7時)

(会長) それでは、ただいまから、第3回枚方市立総合スポーツセンター教育委員会指定管理者選定委員会を開会します。尚、今回、応募団体が多数となったため、第3回枚方市立伊加賀スポーツセンター教育委員会指定管理者選定委員会を10月16日(火)に、第3回枚方市立市民体育館教育委員会指定管理者選定委員会を10月23日(火)に、第3回枚方市立総合スポーツセンター教育委員会指定管理者選定委員会を本日10月30日(火)に開催させていただき、第4回選定委員会につきましては、11月5日(月)に3施設あわせて開催させていただきます。

まず、事務局から、委員の出席状況と本日の進め方等について説明をお願いします。

(事務局) 本日の出席委員は5名で、委員全員のご出席をいただいております。よって、会議として成立していることを報告させていただきます。

それでは、次に、資料の確認をさせていただきます。

本日お配りしておりますのが、委員会の次第を記した次第書と、資料16につきましては、10月1日の委員会におきまして、プレゼンテーションの日程が決まっていない部分がありましたので、添付させていただいております。資料17採点表、また、資料18評価コメント記入用紙でございます。

それから、参考資料1として、本日のプレゼンテーションの進行予定を記載したものと、参考資料2として、前回の会議でお配りしたものと同一資料となりますが、資料6 指定管理者選定基準に係る補足説明資料でございます。

資料としては以上ですが、その他、申請団体の申請書一式の写しや、採点メモ等につきまして、それぞれお手元でございますでしょうか。

なお、本日は、10月1日(月)の委員会でご決定いただきましたとおり、申請団体のプレゼンテーション、また、採点に関する確認等、必要な審議を行っていただく予定をしております。

説明は以上でございます。

(会長) ただいまの事務局からの説明について、委員の皆様から何かご質問やご意見はございませんか。

(「なし」の声)

案件(1) プレゼンテーションについて

(会長) それでは、次に移ります。

案件(1)「プレゼンテーションについて」を議題とします。

プレゼンテーションに入ります前に、まず、申請団体の事業計画の提案内容と枚方市立総合スポーツセンターに係る確認事項に関して、評価への観点や考え方等、共有すべき認識などについて、ご協議いただきたいと思います。

事務局から、まず採点方法について説明をお願いします。

(事務局) それでは、ご説明します。前回の委員会においてご確認いただいた内容とも重複しますが、ご了承のほど、お願いいたします。

審査においては、第2回委員会の後にお送りいたしました採点メモ、これは参考資料としてお配りした資料でございますが、これもご活用いただきながら、委員ごとに、資料17の採点表に、AからEまでの5段階でご記入、ご採点いただくものでございます。

指定候補者の選定における内容審査は、申請団体から提出のあった事業計画書が、本市が求

める確認事項を満たしているかをご確認いただくとともに、加点事項に該当するかをご判断いただき、A評価からE評価として採点いただくものです。

評価につきましては、お手元にお配りしております**参考資料2**「資料6 指定管理者選定基準に係る補足説明資料」をご参照いただければと存じます。

なお、本日のプレゼンテーションにおいては、「採点メモ」もご活用いただきながら、確認事項や加点事項に関して、申請団体の事業計画書等の書面からは読み取れない部分などについて、ご確認いただければと考えております。

最後に、**資料 18**の評価コメント記入用紙について、ご説明いたします。これは、今回の指定候補者選定において申請団体の採点・評価を行っていただくに際し、その申請団体に関してよかった点、よくなかった点などの評価理由についてご記入いただくものでございます。

最終的には、委員5名の採点結果と指定管理料の額による点数を合計した総合評価の点数とあわせて、各委員にご記入いただいたものを一本化した評価コメントを議会等に公表していくこととしております。

なお、11月5日(月)の第4回目の委員会において、採点結果の集計をご提示させていただく予定をしております。評価コメントにつきましては、事務処理手続の都合上、第4回目の委員会より後日に、一本化したコメント案を委員の皆様へメール等でご提示し、調整させていただければと考えております。

説明は以上でございます。

(会長) ただいまの説明に対して、委員の皆様からご質問、ご意見ございませんか。

(「なし」の声)

(会長) それでは、次に、プレゼンテーションを実施する前に、申請団体の事業計画の内容や、採点に関して委員の間で共有しておくべき事項等について、委員の皆様からご意見ございませんか。

(A委員) 一点だけお伺いしたいのですが、ミズノグループの計画書で15ページの施設運営に関する計画の指定管理料のところに事業所税の取り扱いについて書かれており、この事業所税の取扱いはミズノグループだけ記載されていますが、他の団体も同じですか。特筆して税金を納めますと強調して書いているのですが、他の団体も同じように納めているものという理解でよろしいでしょうか。

(副会長) 多分、私のところは、ちゃんと気がついて計上していますよというアピールをされているのかなと思うのですが。

(A委員) 納めているのは他の団体も一緒ですね。

(事務局) 条件としては、他の団体も同じです。

(A委員) はい。わかりました。

(会長) 他に何かございませんか。よろしいですか。それでは、準備がよければプレゼンテーションを実施したいと思います。事務局で申請団体の誘導をお願いします。

(申請団体① 入場・準備)

(事務局) それでは、ただいまから、プレゼンテーションを行います。プレゼンテーションは、初めに団体名及びプレゼンテーションされる方のお名前を述べてから始めてください。

なお、プレゼンテーションの時間は10分間です。終了1分前になりましたらベルでお知らせし、所定の10分になり次第、終了とさせていただきますので、ご了承ください。

なお、プレゼンテーションが終了しましたら、引き続き、委員の皆様からの質問にお答えいただきます。

準備はよろしいでしょうか。それでは、始めてください。

〔申請団体①の出席者、自己紹介〕

（申請団体①） 早速ですが、提案内容のご説明をさせていただきます。当協会のミッションは、市民の皆様と共に行う枚方市のスポーツ推進です。法人設立以来 40 年以上に渡り枚方市、そして加盟団体と共に本市のスポーツ推進を行っております。これまでに、総合型地域スポーツクラブであるひらかたキングフィッシャーズスポーツクラブやスポーツサポーターズバンクなどを設立いたしました。更に、オリジナルの健康体操である楽 10 体操を作成するなど、枚方市のスポーツ推進と市民の健康増進に実績を上げています。

構成団体でありますアシックスジャパン株式会社は、東京 2020 オリンピック、パラリンピックのゴールドパートナーであり、グローバルな視点で様々なスポーツとアスリートを支えてきた実績があります。

今回、私たちが共同事業体を組織することにより、これまで協会が行ってきた地域におけるスポーツ推進の実績とアシックスジャパンが持つグローバルな活動や多彩なコンテンツというお互いの強みを生かし、その相乗効果によって地域のスポーツ団体とグローバル企業とによる新しい形での枚方市のスポーツ推進に貢献していきたいと考えております。

私たちは、総合スポーツセンターが市民スポーツ推進の拠点となるよう、市民総参加型スポーツ推進システムによる運営を行います。そして、多様化するニーズの対応や少子高齢化、学校運動部活動、スポーツ無関心層へのアプローチなど様々な課題に対応するプログラムの提供を行い、より一層市民がスポーツに参画できる環境を整えることで、枚方市スポーツ推進計画の実現に貢献できると考えています。

当協会は、総合スポーツセンターの管理を平成 12 年から行っています。これまでに蓄積した膨大な経験から施設特有の様々なリスクを予測し、迅速に対応することが可能です。総合スポーツセンターの管理については、どの組織よりも迅速に適切に対応できると自負しております。

それでは、経営方針につきましてご説明させていただきます。初心者からトップアスリートまで誰もが楽しめる、歓声と感動が溢れるスポーツパークをコンセプトとして運営して参ります。総合スポーツセンターは、各種大会をはじめ、スポーツイベント等を行うことができる市内最大のスポーツ施設です。体育の日に行われる市民スポーツカーニバルや協会主催の枚方市民オリンピックなどといった、イベントのメイン開場としても市民に広く親しまれています。枚方市子ども夢基金事業のようなトップアスリートとの交流事業をはじめ、バレーボールのプレミアリーグや大相撲の地方巡業が行われるなど、日頃味わえない感動を見ることができる施設です。

私たちが管理運営することにより、これらの事業について、する・見る・支えるを、そして初心者からトップアスリートまであらゆるスポーツのニーズに対応することができます。一方、オープンから 35 年が経過する施設等の経年劣化、また今後予定されております駐車場の有料化といった課題に対し、利用料金制度のメリットを最大限に生かし、多彩なスポーツプラン、スポーツプログラムを提案いたします。まず、駐車料金につきましては、スポーツ推進の観点から、最大限料金を抑えた提案をさせていただきます。少しでも利用者の負担が軽減され、1 日でも多く施設をご利用いただけるよう、個人利用の割引回数券や無料日の設定を提案いたします。無料券につきましては、施設に愛着を持っていただけるよう、施設の開設記念日を予定しております。陸上競技場の有効活用につきましては、熱中症対策としまして好評を得ている夏季早朝及びナイター利用を引き続き実施いたしたいと思っております。働き方改革等により注目されている朝活と合わせて増やしていきたいと思っております。競技場のナイター利用におきましては、猛暑の影響により昨年より約 800 人多く利用いただいております。

設備につきましては、2 つのリニューアルを予定しております。まず、メインアリーナとサブアリーナの LED 化を提案いたします。LED 化によりランニングコストの削減はもちろんの

こと、熱を発しない LED 球への交換により、夏場における空調効率の向上など相乗効果も期待できます。環境経営に取り組む協会の方針からも市と協議のうえ是非実現したいと考えております。

次に、利用者からの改善要望が多い春日テニスコートにおきまして、グリーンサンドコートの不陸修正工事を行い、利用率及び安全面の向上を図りたいと思います。

魅力あるスポーツプログラムを提供するため、構成団体であるアシックスジャパンはもちろん、パナソニックパンサーズ、大阪エヴェッサ、FC 大阪などと協働し、初心者を対象とした講習会からアスリート育成事業や利用者講習会など、プロならではの専門性を生かした事業展開を行って参ります。特に、アシックスジャパントップアスリート事業では、オリンピックやパラリンピアン等を招き、スポーツの魅力を最大限に発揮するイベントを行いたいと思います。

また、障害者を対象としたユニバーサルプログラムとして、今年世界一となった車椅子ラグビーの日本代表選手を招き、体験会を実施する他、障害者スポーツの啓発事業の実施、そしてスペシャルオリンピックス日本・大阪の活動支援など、障害者が健常者と同じようにスポーツを楽しめる環境整備に努めたいと思います。

施設管理については、全ての利用者が安全かつ安心して施設を利用できるよう、関係法令を遵守し、予防保全を基本としたライフサイクルコストの縮減、そして施設の長寿命化に努めたいと思います。

スタッフにつきましては、地域雇用を基本とし、各種研修を実施した人員を配置いたします。特に総括責任者及び副責任者には、スポーツ施設職員としてふさわしい有資格者を配置いたします。また、これまでの管理経験からスタッフを増員して運営に当たりたいと思っております。

そして私たちは組織のガバナンスにも真摯に取り組んでおります。KES 環境マネジメントシステムに基づく環境経営に取り組み、廃棄物の抑制や処理も適切に行っております。また、公正採用、人権啓発、ハラスメント、個人情報保護、情報公開の対応につきましても、独自に作成した規定等に基づきまして、適切に処理を行っております。対応しております。

危機管理につきましては、あらゆるリスクを想定し、危機管理マニュアルに基づきリスクマネジメントとを行うとともに、非常事態に備えた緊急連絡体制を整えております。なお、総合スポーツセンターにおきましては、一時避難所にも指定されているため、施設に避難所が開設された際には、市と連携して対応に当たりたいと思います。

様々な自主事業を実施する中で、シニア世代が活躍する場の創設を検討いたしております。2021 年に関西ワールドマスターズゲームズといった世界的なスポーツイベントが実施されます。加盟団体等との協働により、このビッグイベントに多くの市民が関心を持ち、一人でも多くの市民が参加されるよう PR していきたいと思っております。また、関西ワールドマスターズゲームズのように、「スポーツとは一部のアスリートのためだけでなく楽しむためである」という本来の趣旨を踏まえまして、経験の有無や技量の優劣に関わらず、全ての課題に対しスポーツを楽しむことができる環境整備に努めたいと思います。

枚方体育協会は 40 年以上の長きに渡り、枚方市のスポーツ推進に取り組んで参りました。地域に密着した公益法人として地道に一步ずつ市民と歩んできました。安心感、安定感が私たちの強みです。そして今回、アシックスジャパンというパートナーを得て、その一步が大きくそして力強く踏み出せるという期待感に私自身がワクワクしております。歓声と感動が溢れるスポーツパークというキャッチコピーの元、この期待感やワクワク感が市民の皆様へ伝わるような運営をして参りたいと思います。

ご清聴、ありがとうございました。

(会長) ありがとうございます。それでは、私ども委員の方から、プレゼンテーションの

内容と事業計画について、いくつか質問させていただきますので、お願いします。

それでは委員の皆様、ご自由にどうぞ。

(B委員) それでは、プレゼンテーションになかったことで、提案書に書かれていることについてお聞きしたいのですが、10 ページ、市民総参加型スポーツ推進システムによって、公共施設でのスポーツサービスが、与えられるだけのスポーツサービスから、市民の皆様が自ら創造するスポーツサービスへシフトするというようなことが書かれております。具体的にはどういうイメージでこれを捉えればいいのですか。

(申請団体①) スポーツ用品の販売ですとか、場を提供する事業、様々なことを行っており、これまでは場所を提供してそこに参加していただくという目的でやっていたのですが、こちらが段々レベルアップ、充実してきまして、その参加者の中からお互いにチームを分け合ってコーディネートする方が増えてきたりだとか、参加している教室ではあきたらずチームを作って新たにそのチームが派生して、体育館でチームとして活動されたりですとか、大会に参加したりですとか、そういう形でどんどん拡大していつているなど実感できるようになってきたということです。

(B委員) それは参加者の方々それぞれの意識が高くなってきて、自分たちで動き始めたということですね。体育協会は 28 種目の団体が加盟されていると思うのですが、それらの種目団体は、枚方市体育協会が指定管理をされるということに対してどういう関心を持っておられるのか。例えば具体的に、皆で後押しするよという反応なのか、要するに種目団体の皆さんはどのような協力体制を取られようとしているのか。あるいは全くそういうものはないですよというのか。いかがですか。

(申請団体①) 現在私たちは指定管理者という立場で施設の管理をさせていただいておりますけれど、体育協会という立場もございますので、その中で枚方市の総合体育大会などの年間の運営等を受託しているような部分もございます。28 団体もありますし、中体連でありますとか、それ以外でも年間 200 の大会が陸上競技場と体育館合わせてあり、そういった大会のコーディネートもさせていただいております。そういった形で私ども体育協会がさせていただけるのであれば安心できるということで、後押しをしていただいております、体育協会頑張ってくれと言われております。

補足になりますけれども、この体育館は昭和 58 年度に設立されまして、体育協会としては加盟団体とともにこの体育館を利用する立場で利用しており、平成 12 年から委託を受けまして、加盟団体からは大会運営をスムーズに行われている、効率化が図れているというところで、是が非とも今後も体育協会に施設管理をしてほしいとのお声があります。

(B委員) あと、市民自らが創造するスポーツサービスということだと、やはり体育協会だけではなくてスポーツ団体などとの関わりというのが市民の皆さんへのスポーツ推進につながっていくのかなと思ひまして、そういうイメージで捉えればいいのでしょうか。

(申請団体①) はい。

(B委員) はい、わかりました。

(C委員) プレゼンありがとうございます。ちょっと細かい点で、私が読み落としているかも知れませんが、まず 20 ページのところ、今までもやっていたようですが、継続的にナイター、例えば陸上の個人利用についてはナイターの対応をしていただけるとのことですが、これは予算積算書を見てもナイター料金として追加料金をいただくということではないのですか。

(申請団体①) ナイター料金として、陸上ナイタースクエアというような形で夜間の料金をいただきます。

(C委員) ナイタースクエア、確かにありました。ナイター使用のことですね。

(申請団体①) そちらがナイター使用になります。早朝につきましてはそういった追加料金といいますか、通常の利用時間の前倒しという形なので、現行であれば市に個人

使用料として納めさせていただいているという形になります。

(C委員) 20 ページのところにナイタースクエアという表現がなかったのですが、確かにこちらの予算書にはスクエアと書いていたので、これのことですね。こちらがいくらアップになるのですか。

(申請団体①) 通常ですと、2時間 100 円の料金ですが、ナイターになりますと、その倍額の 200 円という形になっております。

(C委員) でも利用者が 800 人増えたとおっしゃっていましたね。なので 100 円ぐらいだったら払うよという感じですか。わかりました。

(申請団体①) 公認の三種競技場というのが大阪府下では少ないので、やはりそこで走れるという喜びが間違いなくあると思っています。

(C委員) これは是非、続けていただけるといのはありがたいですね。あと、託児を有料でやっていただけるといことだったのですが、現状の利用状況と利用料金も踏まえて、例えば他のプログラムも増やしていく予定があるとか、現状と今後の予定を教えてくださいいただけますか。

(申請団体①) 総合スポーツセンターには、プレイルームという幼児をお預かりできる部屋がありますので、そちらの方で保育士、経験者であるとかそういった方に来ていただいてやっています。基本的には追加料金で現行ですと 10 回教室のヨガ教室とかにプラス 1,000 円、1 回当たり 100 円という形でやっております。今はこういった教室だけですが、今後はイベントや一般の団体が申し込まれている大きな催しであるとか、そういった時に事前の予約をいただければ手配できるように拡大を考えております。

(C委員) それは予算積算書のどこに計上されていますか。

(申請団体①) 費用弁償というような形で計上しております。教室参加費の中に上乗せする形でいただいております。保育料としてではなくて教室参加料に含めて、希望者の方は 1,000 円アップの料金でいただいております。

(C委員) わかりました。これはヨガというお話でしたが、今後は他のプログラムも託児付きにする予定はありますか。

(申請団体①) 基本的には女性の方が対象となっている種目、教室等に関しましては、他にもソフトバレー、バドミントンの教室でも同じようにさせていただいて好評を得ていますのでそういう方が参加されるときには実施していきたいと考えています。

(C委員) わかりました。ありがとうございます。もう 1 点なのですが、先程ワールドマスターズゲームズのお話もあったのですが、施設の特徴からするとやはり比較的競技性が高い人が使う施設という印象がすごく強いと思うのですが、今のお話のように託児も含めて健康志向の方でも充分活用していただける施設となっていると思います。広報のところで、そういった多様なプログラムや多様なサービスがあるということを、発信していかれるために、今までとは違う、こういうことに取り組んでいくという補足があればお願いします。

(申請団体①) そうですね、今一番反響がありますのが、小学校の児童が 21,000 人おられるのですが、そちらの全児童に対してカラー刷りのパンフレットを上半期、下半期の年 2 回発行しております。枚方市の学校連絡便で、そちらを配らせていただくことによって、子どもや子育て世代のお母さん、お父さんを含めて参加者が非常に増えたという形になっております。また、SNS ですとかメディアの関係が非常に活発です。フェイスブックもちろんそうですが、枚方の中では枚方つーしんというサイトもありますし、そういったところで非常に大きな反響が出ますので、そういうところも取り込んでいきたいと思っております。

(C委員) 今の学校連絡便というのは。

(申請団体①) スポーツ教室チラシというものを配る手段としまして、教育委員会に

ご協力いただきまして、学校連絡便に乗せさせていただいているという形です。

(C委員) この施設近隣の全小学校に配付されるのですか。

(申請団体①) 市内全 45 の小学校の全児童 21,000 人に対して配布しています。

(C委員) わかりました。もっとアピールされた方が良いと思います。

(申請団体①) 補足ですが、こちらに記載されていないのですが、働き盛りの方と子育て世代の方が非常にスポーツ実践率が低いという状況がありますので、子育て世代につきましても、先程の学校連絡便で、小学校を經由して保護者の方へ PR できると考えています。あと働き世代の方にはやはり職域での部分で、今健康経営が注目されており、スポーツ庁でもスポーツウェルカンパニーという制度があり、枚方においても「ひらかた健康優良企業」という制度がございまして、体育協会も登録しております。こういったところに登録されている企業向けに枚方市と連携させてもらって情報提供し、スポーツ施設の利用を促進していきたいと考えております。

(C委員) ありがとうございます。

(B委員) 細かい修繕計画が提案されて、安心感はあると思うのですが、現状で体育協会が指定管理者として運営されている中で、例えば器具の故障だとかソファの破れだとか、そういうものが現実にあると思うのですが、その辺の対応は今どうされていますか。

(申請団体①) 現状につきましても、巡回点検等を行いまして、気が付いたところがあればそれを補修させていただくのを都度行っている。補修ができないものについては買い替えなどをさせていただいているような形です。

(B委員) それについて利用者の方からクレームの声は今はあがってないですか。

(申請団体①) 特にクレームまではないですけれども、トレーニング機器の故障が、日々使われているもので一番多くなっており、年間の修繕につきましても一番費やしておりますが、こちらでも都度修繕をさせていただいております。非常に高額な修理が出てくる場合があります、時間をいただくことがあります、クレームまではいただいておりません。

(B委員) はい、ありがとうございます。

(副会長) 2点あるのですが、仕様書で自主事業ではない陸上競技事業年間 10 回程度の実施が求められていますが、事業計画書の中に陸上競技事業が見当たらないのですが。

(申請団体①) 30 ページにございます、子ども対象事業のかけっこ教室、こちらが 5 回掛ける 2 で 10 回という形です。

(副会長) はい、わかりました。あと、収支の件でお伺いしたいのですが、1年目にマシンの入れ替えの費用が 850 万円計上されてまして、2年以降5年目まで、備品購入費で卓球台が計上されておりますが、毎年、かなり消耗しているということでしょうか。あと人件費のところでは自主事業の支出の部、賃金の受付業務 78 日掛ける単価に単価が 40 円とあったのですが、これは何なのかお答えいただけますでしょうか。

(申請団体①) 卓球台につきましても、1台約 20 万円掛かります。これを年間 5 台ずつ入れ替えたいと思っています。メインアリーナにつきましても卓球台が 31 台ございまして、その他武道場にも 6 台、卓球室にも 7 台あるのですが、毎日たくさんの方が利用されており、非常に消耗が激しくなっております。そういったところで一番たくさん使っていただける卓球台を優先的に入れていこうということで、駐車場の関係の収益といいますかそういったものを卓球台に還元したいと思っています。40 円につきましても、交通費という形で、1日 40 円とカウントしております。

(副会長) わかりました。ありがとうございます。

(C委員) 些細なことですが、ワールドマスターズゲームズの正式名称は関西が後ろにつくことになったので、記載が前の名前になっているので、広報などをされるときは間違いのないようお願いいたします。

(会長) 委員の皆様、他にご意見ご質問ございませんか。よろしいですかね。

(「なし」の声)

(会長) それでは質問も出尽くしたようですので、これをもちましてプレゼンテーションを終了いたします。どうもありがとうございました。

(申請団体① 退室)

(会長) それでは、ここで委員の皆様から、事務局にご質問、または確認されたい事項がございましたら、お願いします。

(「なし」の声)

(会長) よろしいですかね。特にないですかね。わかりました。それでは、準備がよければ、次の申請団体に移りたいと思います。事務局の方で申請団体の誘導をお願いします。

(申請団体② 入場・準備)

(事務局) それでは、ただいまから、プレゼンテーションを行います。プレゼンテーションは、初めに団体名及びプレゼンテーションされる方のお名前を述べてから始めてください。

なお、プレゼンテーションの時間は 10 分間です。終了 1 分前になりましたらベルでお知らせし、所定の 10 分になり次第、終了とさせていただきますので、ご了承ください。

なお、プレゼンテーションが終了しましたら、引き続き、委員の皆さんからの質問にお答えいただきます。

準備はよろしいでしょうか。それでは、始めてください。

(申請団体②の出席者、自己紹介)

それでは限られた時間でございますので、事業計画書から確認事項の一覧表に沿って抜粋をしご説明をさせていただきます。

まず 1 番、設立目的、経営実績、組織の状況についてお伝えします。

代表企業の SSK はスポーツ流通業において 72 年の歴史がございます。自社商品、野球用品の SSK、そしてヒュンメルといったブランド以外に、ナイキ、アディダス、プーマ、ニューバランス、ヨネックスなどの他社のメーカー品、約 450 社を仕入しております。そして販売先につきましては約 3,300 社の取引がございます。また、日本プロ野球界をはじめ各種スポーツ団体、トップアスリートと太いパイプがございます。

一方、構成企業のクリーン工房は創業 46 年になります。建物の維持管理からスタートしました。現在はスポーツとまちづくり事業を推進し、PPP 事業では数多くの実績がございます。本業のビルメンテナンス事業においては 1,500 社との取引がございます。

このように、スクール運営、イベント誘致などスポーツ全般に携わる SSK と施設の維持管理に経験と実績のあるクリーン工房が強固な強固な一枚岩となり、枚方市スポーツ推進計画に沿って枚方市民の皆様にはスポーツの楽しさを更に伝えることができると確信しております。

続きまして 5. 財務状況、同種施設の運営実績について触れさせていただきます。

共同事業体 2 社の合算の自己資本比率は 58.0%、実質の手元現預金は 77 億円、合算の売上高は約 630 億円、経常利益については約 18 億円でございます。安全性、収益性ともに高く財務基盤は盤石でございます。ご安心ください。また、同様の運営施設として両社合わせて 14 自治体、20 箇所のスポーツ施設を運営しております。

続きまして 8. の指定管理料。

5年間の総額指定管理料は、2億9,000万円、指定管理料上限額の対比で90.0%、10%削減をいたします。金額にして3,210万3,000円の削減でご提案をさせていただきます。

更に9.の利用料金、駐車場の料金についてご説明をします。

利用料金に関しては、現行価格の据え置きをいたします。そして新たに駐車場と導入される料金に関しましては、施設利用者のお客様は8時から22時まで30分100円、22時から8時まで60分100円といたします。そして24時間の最大料金につきましては、施設利用者のお客様は400円、施設利用者以外のお客様は総合スポーツセンターに関しましては1,500円、そして春日テニスコートについては800円の料金設定にいたします。更に施設利用者のみ、最初の60分は無料といたします。

15. スポーツ教室についてですが、基本的には可能な限り現指定管理者の教室スケジュールを継承します。何よりも既存の利用者の皆様の混乱を避けるため、利用の妨げになることのないように徹底して努めたいと思います。参加料金の水準についても現行料金のままといたします。定期的に集客状況と参加者、そして地域の皆様のニーズを把握し、教室プログラムの見直しを図って参ります。

続いて、18. 建築設備全般にかかる点検保守につきましてご説明をします。

当事業体では、施設設備の故障、異常、不具合の発生を未然に防ぐ予防保全を基本的な考え方として維持管理業務を実施いたします。PFI、PPP事業で培った、構成企業クリーン工場の維持管理実績のノウハウを活用した保守点検で施設設備の長寿命化を図り、総合的なライフサイクルコスト削減に寄与するとともに、安全で快適な施設環境を提供いたします。

次に19. 人員配置です。

勤務形態については労働基準法等法令を遵守し、施設の管理運営に支障がないよう配置いたします。施設に配置する館長は統括責任者とし、その補佐に副責任者を配置します。緊急事態でも対応できるよう、統括責任者もしくは副責任者、トレーニング責任者が必ず勤務している体制をつくって参ります。

続きまして、29. 30. 緊急事態の対応についてお話をします。

危機管理マニュアルを基本に、本施設の利用者の危機を未然に防止いたします。利用者の安全確保が最優先、また、怪我、病気の発生時、地震の発生時、台風の発生時、不審者の発生時の災害ケース別フローを作成し、全職員に徹底をいたします。

32. 利用者サービスを維持向上させる具体的な取り組み。

利便性の向上と安全な設備の充実を目指し、500万円の先行投資をいたします。プランは次の6点。

まず1点目、スリッパを全て抗菌すべり止めのものに交換をいたします。そして2点目、和式のトイレを洋式に交換をいたします。そして3点目、Wi-Fiエリアを設置し、インターネット環境を充実させます。4点目、携帯電話、スマートフォンの充電器を設置し、充電残量を気にすることなく本施設でスポーツを楽しんでいただきます。5点目、テレビと有線の環境を設置いたします。最後に6点目、酸素カプセルの設置。筋肉痛の緩和、疲労回復だけでなく、老化防止や集中力を高めるなど様々な効果を発揮する酸素カプセルを設置いたします。

33. 施設の利用促進につながる広報活動です。

施設専用のホームページを新規に開設し、常に施設のイベント内容やプログラム等の最新情報をアップし、魅力あるコンテンツを用意して参ります。また、施設情報を網羅したリーフレットを作成します。利用料金を含めたサービス内容を掲載し、より多くの方に施設に興味をもっていただけるよう、見やすさにこだわったガイドを作成、配布いたします。そして、地域広報誌、広報ひらかたへの施設情報掲載を取り上げていただけるように依頼します。現在運営中の指定管理施設においても、地域広報誌への積極的な掲載で、効果が表れております。

最後に、ソーシャルメディアで多くのユーザー数を増やしているフェイスブック、ツイッ

ターですが、新たなマーケティングツールとし、施設やイベントの紹介、プログラムを載せ、リアルタイムで多くの方に情報を周知させて参ります。イベント終了時には、その日行われたイベント等を写真付きで公開いたします。

以上が枚方 SSK クリーン工房共同事業体の提案内容、主なもの抜粋をしご説明させていただきました。どうか私どもを指定管理者にご指名いただけますようによりしくお願いいたします。ご清聴ありがとうございました。

(会長) それでは、私ども委員の方から、いくつか質問させていただきますので、お願いします。委員の皆様、お願いします。

(A委員) プレゼンありがとうございます。事業計画書の中で私が読み取り不十分なのかも知れないのですが、枚方市民のスポーツの実施率や、体育館の利用状況に関して現状分析していることがありましたら、お話いただけたらと思うのですが。

(申請団体②) そうですね体育館の場合、土日の稼働率が非常に高いのと、体育協会が現指定管理者ですので、そういったイベントを年間を通じてたくさんやられているところと、スクールに関する自主事業が、見たところちょっと少ないのかなと感じました。ただ、我々も他の指定管理施設で、スポーツ振興会や体育協会と連携して実施しているものがあるのですが、実際は連盟がやっているスクールがたくさんありますので、そのような方々を邪魔するのではなくて、それ以外の場所・日程でスクールをやっていきたくて考えております。

(A委員) 野球教室とか卓球教室とか、結構魅力的だなと思うので、こういったことを充実させたいということですね。

(申請団体②) そうですね。我々としては、卓球、野球はメーカーでやっていますので、プロ野球選手であったりとかそういったところは強いところがございますので、是非そういったものを開催して、枚方市を盛り上げていきたくて考えております。

(A委員) はい、わかりました。

(申請団体②) もう一点、貴市のスポーツ推進計画を拝見したときに、主な取組課題が4点ございまして、4点とも非常に共感できたのですが、4つ目のスポーツ関係団体や企業と行政が協働したスポーツ推進体制の強化、ここに非常に魅力を感じました。私ども共同体が一番強みとする部分がこの4点目でございますので、そういったところでぜひ推進の一翼を担えたらと思って応募させていただきました。

(A委員) はい、わかりました。

(C委員) 今のご質問に関連するのですが、枚方市全体とその施設の中のところで現行の教室を維持することと、料金も現行を維持するという事でプレゼンをいただいたのですが、例えば個人利用、陸上やテニスの個人利用ですとか、団体利用もそうなのですが、時間帯の設定等はどうお考えでしょうか。指定管理を受けられたら、枚方市の基準どおりにやられるのか、他にお考えがあるのか、そのあたりをお聞かせください。

(申請団体②) はい、現行の基準をまずはそのまま踏襲するというのが、私どもの基本的な考えです。それを継続しながら、ご利用者のお客様の声、ニーズを探りながらちょっとずつ改廃を続けて、最適なものを生み出していきたいと考えております。

(C委員) 例えば、教室料金は現状維持ということだったのですが、今既に特別に何かサービスをされていることがあったとして、それはもう1回枚方市の基準のベースにリセットされて考えるという理解でよろしいですか。例えば開館時間が規定よりも長く設定されているとしたら、1回枚方市のベースに戻すという提案でよろしいですか。特に新たな提案はないという解釈でよろしいですか。

(申請団体②) 基本的には現行をまず継続しますので、仮に現行が貴市の基準と異なっていれば、まずは利用者がその条件でご利用になっているのであれば、それを続けたいと思います。

(C委員) 教室以外で、今現行で何か変えてやっておられることを把握されていて、それを継続されるというものがもし何かあれば、記載されていないので教えてください。

(申請団体②) 一つ、拝見したところ卓球がすごく人気があるということで、卓球マシンを持ち込んでおられると思うのですが、そういったニーズが非常に高いとお聞きしているので、そのマシンなどを今度我々が用意して同じような形でやらせていただくという形になります。

(C委員) わかりました。これは全然やらなければいけないことではないので、クリアしないから、違反しているというわけではないのですが、例えば朝早く開けて欲しいとか延長してほしいとか、そういったところへのご対応などは今お考えでしょうか。

(申請団体②) ご要望が多ければ、指定管理期間の中で貴市と協議しながら柔軟に対応していきたいと思います。

(C委員) ありがとうございます。

(副会長) トレーニング機器の入れ替えについて仕様書に載っておりますが、それについての記載が見当たりません。収支予算書を見せていただいたところ、体育館等の備品等ということで 100 万円は計上されておりますが、もし入れ替えるのであれば初年度に何かしらの費用が計上されなければいけないのかなと思います。そのあたり詳しく説明していただけますか。

(申請団体②) すいません。計画書の中に記載はしていないのですが、トレーニングマシンの入れ替えを仕様書で確認しております、マシンに関してはこちらで用意するということで、共同事業体での持ち出しとして考えています。備品購入 100 万円というのは、本当に体育館の中の卓球台とか、備品が壊れたときにそれに充てた金額の計画ということで予算を上げています。毎年今の実績が 100 万円ぐらい上がってましたので、それをそのまま計上しています。

(副会長) それは理解していただいて、トレーニングマシンを新たに購入されるということですね。収支予算書には載っていないけれど、それは持ち出しでやるよという理解でよろしいですかね。

(申請団体②) はい。そうです。

(副会長) わかりました。

(会長) それでは私から、500 万円の快適性アップのための初期投資として、酸素カプセル設置というのがあるのですが、これも持ち出しですかね。

(申請団体②) はい、そのとおりです。

(会長) 私も分からないのですが、500 万円では買えないのではないですか。

(申請団体②) 国内では恐らくいくつかのブランドがございます。その中で、私どもが連携しているメーカーのものはそれを超えるものではありません。

(会長) わかりました。あと、先程の委員からの質問の最終確認ですが、収支予算書の指定管理料は変更しないということで間違いありませんね。

(申請団体②) もちろんです。

(会長) はい、わかりました。ありがとうございます。

(B委員) 29 ページのセルフモニタリングの実施計画の週次訪問というところで、内容によってはSSK本部又は摂津市と協議の上とありますが、これは枚方市の誤りですよ。

(申請団体②) そうです。申し訳ございません。

(B委員) あとですね、28 ページです、取り組みとしてすごく評価したいと思うのですが、産官学連携事業チャレンジャーズというところで、阪南大学、大阪国際大学それぞれの学部名が出ておりますが、これは大学同士の正式な連携という形で取り組まれていますか。

(申請団体②) 正式にはこの学部内のゼミ単位との連携になります。言葉足らずで申し訳ございません。

(B委員) もし枚方でしたら枚方にも色々な大学がございますし、地元の大学とつながる

とすごく大きいなと思いますので、ぜひ包括連携、正式な連携をしていただければいいかなと思います。以上です。

(会長) 他に何かございませんか。よろしいですかね。それでは質問も出尽くしたようですので、これもちましてプレゼンテーションを終了いたします。どうもありがとうございました。

(申請団体② 退室)

(会長) それでは、ここで、委員の皆様から事務局にご質問、確認されたい事項がございましたら、お願いします。

(C委員) 先程、陸上競技場のナイターの提案があったのですが、現在の開館時間はどのようになっていますか。

(事務局) 開館時間は条例で定めており、陸上競技場は 17 時までです。指定管理者が臨時的に開館時間を変更することができるとの文言が条例の中にございますので、これにも基づいて、指定管理者が 21 時までの提案をし、教育委員会が承認しております。

(C委員) 枚方市の条例上では 17 時までのものを、現指定管理者は、提案により 21 時まで延長してやっているということですね。私が申請団体②に時間帯の設定について質問したのは、現指定管理者が提案により 21 時までナイターでやっているということを確認しておきたかったからです。申請団体②は、柔軟に対応するとおっしゃってくれていたことを確認できたと思います。教室の料金も全部現行どおりやりますと言って、実は現状を調べていないのではと思って聞きました。

(A委員) 現状分析が全然できていないのでは。

(C委員) 17 時までとはわかっておられると思うのですが、現状、現指定管理者が提案により 21 時までナイターでやっていることをご存知ないのではと思います。

(会長) 他に確認されたい事項はございませんか。よろしいですかね。それでは、次の申請団体の誘導をお願いします。

(申請団体③ 入場・準備)

(事務局) それでは、ただいまから、プレゼンテーションを行います。プレゼンテーションは、初めに団体名及びプレゼンテーションされる方のお名前を述べてから始めてください。

なお、プレゼンテーションの時間は 10 分間です。終了 1 分前になりましたらベルでお知らせし、所定の 10 分になり次第、終了とさせていただきますので、ご了承ください。

なお、プレゼンテーションが終了しましたら、引き続き、委員の皆さんからの質問にお答えいただきます。

準備はよろしいでしょうか。それでは、始めてください。

(申請団体③の出席者、自己紹介)

確認事項は全て満たしておりますが、時間に限りがありますので、今回当グループの目標として掲げた利用者数 29 万人の実現のための取り組みについて説明させていただきます。

8 ページ下段をご覧ください。

まず、私たちの想いとして、枚方市民の笑顔と健康を地域と一緒にスポーツの力で実現したいと思います。それには、すべての市民がそれぞれの興味、体力、技能、目的に応じ、生涯に渡ってスポーツに親しめる取り組みをミズノグループとして推進していきます。その図にあるように、行政はもちろん総合型地域スポーツクラブなど、スポーツ関係団体、地域の活動団体

や市民と一体となり運営していきます。

次に、施設運営に関する考え方について説明します。15 ページをご覧ください。

収入計画を記載しておりますが、初年度については事業収入に過剰に頼らない計画としました。理由としては、初年度は現管理者からの運営の引継ぎに注力するためです。今までの経験から、慎重に引継ぎを行わないと利用者を混乱させることがあることは充分理解しています。従って、自主事業は運営が安定してくる2年目より本格的に拡大していきます。自主事業を拡大することで、2年目以降の4年間で約2,000万円の事業所税の納付を計画しております。経験を生かして計画的に引継ぎを実施しますのでご安心ください。

また、統括支配人には施設運営経験豊富な枚方育ちの枚方市民を配置予定です。トラブル発生の際も柔軟に対応いたします。

17 ページをご覧ください。料金設定について。稼働率の低いメインアリーナの日曜夜間の利用料金を半額にすることで、利用促進を図ります。駐車場については、満車率の高い土日の乗り合わせ来館を促進するための料金設定をしております。ただし、春日テニスコートについては近隣にホームセンターの無料駐車場がありますので、迷惑が掛からないよう土日も最大料金を300円に設定しております。また、総合スポーツセンターにはカーシェアを導入予定です。

22 ページをご覧ください。自主事業は世代ごとや目的など6つの体系別に計画しており、一般利用とのバランスに配慮して提案しています。単発で参加していただけるイベントから、継続して参加していただける教室まで多様なプログラムを準備しています。

25 ページをご覧ください。子ども体力づくり事業として、子ども向け運動能力向上プログラムをヘキサスロン、高齢者利用促進事業として介護予防プログラム、ラララシリーズ、交流促進事業として地域活性化イベントを提供します。これらは当グループが自信をもって提供するプログラムです。無料体験会も予定しており、初めての方でも参加しやすい環境を提供します。

次に、設備備品の機能保全、修繕に関する考え方についてお話します。34 ページをご覧ください。新たなサービスを提供することだけが必ずしも利用の向上につながるとは考えません。当グループは施設の設置目的を理解したうえで、本施設が持つ機能・効用を最大発揮させるために、機能保全、修繕の対応を適切に行います。軽微な修繕は10日以内に対応するなど、利用できない状況を最小限にして迅速に対応していきます。迅速に対応するためには、修繕費のコストダウンが非常に重要になります。当グループにはファシリティコントロール室という本社バックアップ機能があります。軽微な修繕であればメーカーや他の業者に頼らずグループ内で処理することが可能です。写真にあるようなシートの修理や当施設にも多数ある卓球台のタイヤ交換であれば、メーカーに依頼した場合の3分の1の金額で修理が可能です。このように、修繕のコストダウンを図ることで、自ら修繕の可否を判断し、迅速に対応していきます。数か月前より本施設の陸上競技場の障害者用トイレは扉の故障で使用できなくなっており、掃除道具置き場となっております。当グループが指定管理者になった際には、一番に陸上競技場の障害者用トイレの修理に取り掛かりたいと考えております。

46 ページをご覧ください。トレーニングルームのリニューアルを実施します。大きくは4点あります。1つ目、ランニングマシンの追加による待ち時間の軽減。利用者アンケートより有酸素系マシンの待ち時間が多いとの声が上がっています。その対策として、仕様書の要求事項となっている、ランニングマシン2台に加えて更にあと2台、新品のランニングマシンを導入します。現行のランニングマシンを残すことも検討しましたが、老朽化が進んでいることと、メーカーが他の機器と異なるため、メンテナンス費用が余分に掛かるので、新しい機器を導入します。

次のページをご覧ください。2つ目、レイアウト変更による安全確保。現在のトレーニング室はフリーウェイトのエリアが狭く、利用者の安全確保が非常に難しくなっております。

そこで、ランニングマシンやバイクなど有酸素系トレーニング機器を会議室2に移設し、トレーニング室のレイアウトを変更することでフリーウェイトエリアのスペースを広く確保、安全に配慮したレイアウトに変更します。

次のページをご覧ください。3つ目、トレーニング室への職員配置とトレーニング講習会の増枠。有資格者がトレーニング室に常駐する時間を設定します。また、トレーニング講習会の日程を月2回から週2回に増枠し、利便性を向上させます。

4つ目、トレーニング室利用者への無料プログラムの提供。1日1回30分程度のストレッチ運動プログラムを提供します。また、個別のトレーニングメニュー作成サービスを実施していきます。

これら4つの施策により、利用者の安全を確保するとともに、利用者同士のコミュニケーション促進、施設を活性化させます。

53 ページをご覧ください。人をつなげる利用者サービス向上策として、利用団体紹介サービスや個人開放事業を実施します。陸上ナイター、個人開放と連動したナイトラン教室やランニングコミュニティの創出、地域運動会イベントの開催など、地域のつながりを活性化する取り組みを実施します。また、本施設で人気のある卓球マシンの個人開放事業は稼働の少ない陸上競技場会議室での開催を計画しております。稼働率の低い施設の自主事業で活用していきます。

55 ページ下段をごらんください。メインアリーナの稼働率は、非常に高い数字となっております。休憩時間をなくし、利用区分を見直すことや利用面数を分割することで、利用枠増加の提案をいたします。職員の適切な巡回点検で、休憩時間の廃止は可能であり、ぜひ実施したい施策です。

最後になりますが、当グループが管理運営することによって、枚方市総合スポーツセンターを中心として学校、民間企業、地域自治会、スポーツ関係団体、地域体育施設、そして市民、家庭を巻き込み地域一体となって健康増進スポーツコミュニティ施設を作り上げていきます。ぜひミズノグループへお任せください。よろしくお願いいたします。

(会長) ありがとうございます。それでは、私ども委員の方から、プレゼンテーションの内容と事業計画について、いくつか質問させていただきますので、お願いします。

では委員の皆様、ご自由にご発言をお願いします。

(B委員) ご提案の内容が非常にレベルの高いものだと思っております。一つお尋ねしたいのが、8ページに、枚方市のスポーツ推進体制イメージという表があり、この民間事業者にミズノグループが入っていくことを想定したときに、その横に総合型地域スポーツクラブなどのスポーツ関係団体という言葉が出てきますが、具体的にこの総合型地域スポーツクラブなどに、どのように働きかけていくのでしょうか。ミズノグループが持っているノウハウ、人的なものも含めて、案がございましたらお尋ねしたいです。

(申請団体③) 今、総合型地域スポーツクラブでは、クラブマネージャーの方がどういうふうにクラブを運営していくか、どういうふうにお客様を増やしていくかということで困っています。アドバイスを求めて来るケースが我々のやっている他の自治体でも多いですね。クラブマネージャーの方に色々なアドバイスをし、一緒に枚方市のスポーツを盛り上げていくというような考えです。競合するわけではなく、共存するためにどのようなプログラムをやるのかということ、一緒に相談しながら地域としてやっていきたいと考えています。

(B委員) そうしましたら、ちょっとしたプログラム提供とか指導者の派遣とか、そういうのを含めてと考えてよろしいでしょうか。

(申請団体③) はい。

(B委員) はい、ありがとうございます。

(C委員) プレゼンありがとうございました。54ページのところで少し補足説明をお願い

したいのですが、まずこのナイター関係の個人開放と連動したナイトラン教室の実施というところで、個人開放の、ナイター料金等の設定をどうお考えですか。それから、下の方のベビーダンス、これも非常にありがたいサービスをご提案いただいているのですが、このあたりの料金設定等がどんな形になってるか補足していただいてよろしいでしょうか。収支予算書では見当たらなかったのです。

(申請団体③) 料金についてですけれども、ナイターに関しては個人共用利用の料金が条例で設定されておりますので、それを踏襲する形で開催したいと考えております。

(C委員) ナイターだからプラス何か上乘せされると。

(申請団体③) ということではないです。保育サービスについても無料で実施する計画しております。

(C委員) このあたりの人数はどれぐらいですか。膨らんできたときは保育士を増やさなければならぬと思いますが、そのあたりの補填は御社でしていただけるという認識でよろしいでしょうか。

(申請団体③) そうですね。スポーツをする方を増やすための入り口であると考えておりますので、ここについてはしっかり対応していきたいと考えております。

(C委員) わかりました。

(申請団体③) 補足ですけれども、陸上のナイターというのは非常に敷居が高いので、我々のナイトランを開催して、非常に敷居を低くして、市民が誰でも夜参加できて、トラックの中で安全に走れますので、そういった機会を増やすためにこれを実施したいと考えています。他の我々のミズノでやっている陸上競技場でもナイトランのお客様は非常にたくさん来ていただけるプログラムですので、ここでも導入したら成功できるのではないかなと思います。

(C委員) はい、ありがとうございます。

(副会長) 46 ページにトレーニング室リニューアルによるサービス向上ということで、1 から 14 のマシンを列挙されているのですが、これは全てリースで、各年にそれぞれ 200 万円近くリース料が計上されておりますが、これは卓球マシン等を含めて 200 万円位で収まるということでしょうか

(申請団体③) はい。

(副会長) ありがとうございます。

(会長) 他にございませんか。よろしいですかね。それでは質問も出尽くしたようですので、プレゼンテーションこれにて終了いたします。どうもありがとうございました。

(申請団体③ 退室)

(会長) それではまたここで、委員の皆様から事務局の方に何かご確認されたい事項がございましたらお願いします。

(C委員) すみません。ナイターの料金は、市では設定されていないですか。

(事務局) ナイターは設定していません。個人利用の料金だけの設定です。

(会長) 他にご質問ございませんか。

(質問等なし)

案件(2)採点について

(会長) よろしいですかね。それでは、次に移ります。案件(2)「採点について」を議題とします。事務局から、説明をお願いします。

(事務局) それでは、ご説明します。採点の基本的な考え方につきましては、委員会冒頭でご説明しましたとおり、確認事項および加点事項について、A評価からE評価で採点いただくものでございます。

採点に当たり、必要がございましたら、大変お荷物になるかと存じますが、採点表、評価コメントとともに関係資料をお持ち帰りいただくか、私ども事務局から郵送させていただければと考えております。

また、それぞれの申請団体について、ご評価いただいた採点表、評価コメントにつきましては、メールにて返信いただきたいと存じます。採点表、評価コメントのデータにつきましては、本日の会議終了後、各委員あてにデータを送付いたします。また、返信期限につきましては、事務処理手続きの都合上、期間が短く大変申し訳ありませんが、11月2日（金）中には届きますようお願いいたします。

また、本日、申請資料一式をお持ち帰り、または郵送させていただいた場合につきましては、大変お手数ですが、次回、11月5日（月）の委員会の際、ご持参いただくか、または次回委員会前の、11月2日（金）までに事務局に届きますよう、郵送いただければと思います。

なお、お送りいただいた採点表については、事務局で取りまとめを行い、11月5日の第4回選定委員会におきまして、採点結果の集計を、ご提示させていただきたいと考えております。

また、繰り返しになりますが、評価コメントにつきましては、今回の総合スポーツセンターについては期間が短く、次回の委員会においてとりまとめた案をご提示するのは困難でございますので、恐れ入りますが、第4回選定委員会終了後に委員の皆様と、メール等で調整させていただきたいと考えております。

以上でございます。

(会長) ただいまの説明に対して、委員の皆さんからご質問、ご意見ございませんか。

(「なし」の声)

案件（3）その他について

(会長) よろしいですかね。続きまして、案件（3）その他について、事務局から何かありますか。

(事務局) 次回の委員会につきましては、第4回選定委員会を11月5日、月曜日の午後6時30分から、市役所別館4階、特別会議室で開催いただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

事務局からは、以上でございます。

(会長) 以上で、本日の日程はすべて終了いたしました。よって、第3回枚方市立総合スポーツセンター教育委員会指定管理者選定委員会を閉会します。

どうもありがとうございました。

(閉会 午後8時30分)